

# 長瀨アルプス山行報告

【山行日】2024年2月10日(土) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー2台 : 1,000円

【メンバー】CL:鈴木、SL:大西 青柳、飯口、飯野、植竹、大塚、石澤、嶋田、清水、関、福島、藤原ト、渡辺

【コースタイム】岩舟支所 P6:00=野上駅 P7:50/8:10~

長瀨アルプス登山口 8:30~304mP9:10/9:20~

野上峠 9:40~宝登山北登山口 9:50/10:00~

宝登山 10:30/10:50~宝登山 RW 駅 11:30/11:45=

今井屋 12:10/12:50=肉のみねぎし 13:00/13:15=道の駅「はなぞの」13:30/13:50=岩舟支所P16:00

毎年楽しみにしている宝登山の蠟梅と今井屋のソースカツ丼、今年は2/3(土)に計画したが県連



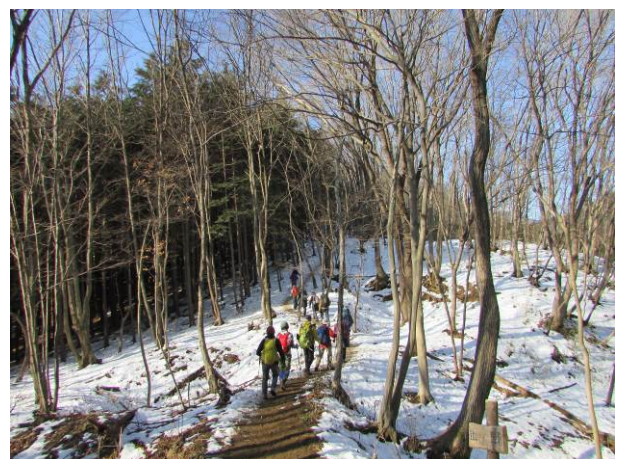
講演会と重なったため2/10(土)に変更となった。

14名と大勢の参加者があり、岩舟支所を2台の車に分乗し出発した。いつものように国道50号線を足利市に向かい、久保田の交差点を左折し大泉町を抜けて刃水橋から国道407号線を進む。熊谷市から国道140号線を進み、寄居町から有料道路に入らず直進し野上駅の駐車場に車を止める。駐車料金を駅舎の中にあるボックスに入れ、トイレを済ませてストレッチを行ったら出発する。駅前の道を進み国道を渡って直進し、道なりに進むと萬

福寺手前に登山口がある。住宅地を抜けると山道となり、沢沿いの杉林の道を登って行く。

直ぐに明るい自然林の道になり、尾根に出た所で小休止して衣服調整を行う。ここからは美しい自然林の尾根を進み、数日前に降った雪がさらに美しさを際立たせてくれる。登山道にも雪が残っていたが、傾斜が緩やかなアップダウンで問題なく歩ける。304mピークで小休止して、徳ちゃんが用意してくれたリンゴをいただいた。

ここからは左に大きく曲がり、南に向かって下って行く。さらに快適な稜線歩きが続き、氷池への道を左に分けると野上峠に出る。直進して宝登山を見ながら少し進むと小鳥峠に着き、ほんのわずかに下ると林道に出る。林道を右折し、10分程歩くと宝登山北登山口に着く。ここからは宝登山の北斜面を登るので、残雪が多く傾斜も急になる



ので自信が無い方は軽アイゼンやチェーンスパイクを付けて歩く。



雪の斜面を登って行くが、圧雪された雪は凍っていてアイゼン組は安全に登れるがペースが遅い。アイゼン無しのグループは先行して登り、山頂で待つことにして登って行く。待ってましたとばかり



にアイゼン組を追い抜き、ガシガシ登って行くので我輩は付いて行くのが超辛かった。山頂に着くと大勢の登山者や観光客がロウバイを楽しんでおり、我々もアイゼン組の到着を待って山頂標識の前で記念写真を撮る。ロウバイ園の上にあるベンチに陣取り、コーヒーとお茶を淹れて休憩を取る。大塚さんお手製のクッキーやあわしま堂のブッセが出され、ロウバイの花を愛でながら美味しくいただいた。ティータイムが終わったらロウバイ園を散策し、ロウバイの透き通った

花と甘い香りを堪能する。皆さんはすぐ下の梅園も見たいというので、我輩と飯野さんはトイレを済ませて車を回収に長瀬駅に向かう。下りの山道には雪が結構残っており、滑らないように慎重に下るが電車の時間が気になる。急坂で雪が多い山道は、慎重に下るので時間が掛かるので、場所によ

っては道路を速足で下って行く。ようやく神社まで下り、ここからは歩道を速足で行き何とか電車の時間に間に合った。長瀬駅から一駅電車に乗り、野上駅で降りて車を回収しロープウェイ駅のトイレに向かう。トイレに着くと皆さん下山し、トイレを済ませて待っていたが4名がアイゼンを付けたため遅れていた。ようやく降りて来て靴を履き替えたら車に乗り、お楽しみの今井屋さんへ向かった。



今井屋さんへ着くと店の前に人が並んでいたが、我々は予約してあるので店の奥の座敷に通される。

皆さんお目当てのソースカツ丼を頼み、待っている間にサービスのおしんこが出される。これがまた絶品で、お茶をいただきながら箸が進む。順番にソースカツ丼が運ばれてきて、皆さん「美味しい」と言いながら夢中で食べていた。お腹いっぱいになったら今井さんを後にし、直ぐそばにある「肉のみねぎし」に寄る。寄居名物の豚の味噌漬けや、予約したレバーを買い道の駅「はなぞの」へ向かう。道の駅でサヤエンドウの苗を買う予定だったが、先日の雪の影響で入荷せず入手できなかった。皆さんはそれぞれ野菜やくだものを買って、レジ袋をぶら下げて車に戻って来た。道の駅「はなぞの」を後にして帰路につき、往路を戻って予定通り岩舟支所に帰着した。